令和５年度

保健（前半）

１１　新潟翠江高等学校（通信制）

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験回数
必履修	1	3	1	1

教　科　書	学習書・副教材等
現代高等保健体育（大修館書店）	な　し

学　習　目　標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め，生涯を通じて自らの健康を適切に管理し，改善していく資質や能力を養う。

学　習　内　容

〔第１回レポート〕
- 健康の考え方と成り立ち
- 私たちの健康のすがた
- 生活習慣病の予防と回復
- がんの原因と予防
- がんの治療と回復
- 運動と健康
- 食事と健康
- 休養・睡眠と健康

〔第２回レポート〕
- 喫煙と健康
- 飲酒と健康
- 薬物乱用と健康
- 精神疾患の特徴
- 精神疾患の予防
- 精神疾患からの回復
- 現代の感染症
- 感染症の予防
- 性感染症・エイズとその予防

〔第３回レポート〕
- 健康に関する意思決定・行動選択
- 健康に関する環境づくり
- 事故の現状と発生要因
- 安全な社会の形成
- 交通における安全
- 応急手当の意義とその基本
- 日常的な応急手当
- 心肺蘇生法

第１～３回のレポートすべてが試験範囲となります。

学　習　方　法

・　レポート

保健前半では，保健編・１単元の「現代社会と健康」２単元の「安全な社会生活」の範囲を３回に分けて行います。教科書を用い，問題にあてはまるところを調べて解答してください。

レポートの問題文は，教科書の本文とは必ずしも一致しません。よく教科書を読んで理解すれば答えられます。よく読み直して解答しましょう。

・　授　業

授業では基本的にレポートの問題の解説をしますが，授業を受ける前にレポートの問題をやって不明点・疑問点を明確にしておきましょう。

・　試　験

試験にはレポートの学習内容を確認する問題を出します。あらためてレポートを見直し，レポートの内容を理解しておきましょう。

評　価　規　準　と　評　価　方　法

レポートの評価，試験の成績などを総合して評価します。
レポートは次の観点で評価します。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
現代社会と健康，安全な社会生活，生涯を通じる健康，健康を支える環境づくりに関心をもち，理解を深め，知識が身につけている。	現代社会と健康，安全な社会生活，生涯を通じる健康，健康を支える環境づくりについて，課題の解決を目指して総合的に考え，判断し，それらをレポートに表現している。	健康を大切にし，自他の健康の保持増進や回復および健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。 提出期限を守り，健康についての知識を学ぼうとしている。

担　当　者　よ　り　一　言

保健は，教科書をよく読み，空欄の無いように回答してください。空欄がある場合は合格になりません。また，字は丁寧に書いてください。漢字で書けるところをひらがなで書いてある場合や，誤字・脱字は減点の対象となります。提出期限も守るように心がけましょう。

教科書をよく読み，最後まで諦めずに取り組んでください。